



## カンボジア（1992年9月～1993年9月）



- 我が国の初めての本格的なPKO活動です。
- 武装解除のため集められた武器の保管状況や停戦遵守状況の監視、選挙の公正な執行の監視、現地警察に対する助言・指導・監視、道路や橋の修理などの協力を行いました。
- 憲法制定議会選挙に協力するため、国連カンボジア暫定機構（UNTAC）に、選挙に向けての広報・教育用として視聴覚機材（例：テレビ、ラジオ）や武装解除される20万人の兵士とその家族の健康管理のための医薬品を提供しました。



## 東ティモール

1999年7月～9月、1999年11月～2000年2月、  
2001年8月～9月、2002年2月～2004年6月、  
2002年4月、2007年1月～2008年2月、  
2007年3月～7月、2010年9月～2012年9月



- 我が国の東ティモールに対する国際平和協力業務は8件と、一国に対する国際平和協力業務としては最多となります。
- PKO活動や地域住民の生活に必要な道路・橋などの維持補修、警察行政事務に関する助言、選挙の公正な執行の監視、武力紛争の停止の遵守状況の監視、東ティモール避難民のための救援物資の輸送などの協力を行いました。
- 2002年から2004年までの国際平和協力業務では、自衛隊のPKO部隊要員として初めて女性隊員を派遣しました。
- 国連東ティモール・ミッション（UNAMET）に、投票の広報用としてラジオを提供しました。



## ・物資協力の事例



### 南スーダン (2011年11月～)



- 我が国は、2011年に独立した南スーダンに設立された国連南スーダン共和国ミッション(UNMISS)へ司令部要員を派遣し、現在、兵站、情報、施設、航空運用の各業務の企画・調整などを行っています。
- また、2012年1月から2017年5月まで、施設部隊等として延べ約4,000人を派遣し、道路などのインフラ整備などを行いました。
- さらに、UNMISS に対し、我が国の施設部隊の重機（例：ブルドーザー、パワーショベル）などを譲渡したほか、南スーダンで活動する政府間開発機構（IGAD）に対しテントなどを譲渡しました。



### シナイ半島 (2019年4月～)



- 我が国は、2019年から、エジプトのシナイ半島で活動する多国籍部隊・監視団(MFO)に司令部要員2名を派遣しています。
- 司令部要員はエジプトやイスラエルの政府その他の関係機関とMFOとの間の連絡調整を行っています。
- MFOへの派遣は、国連のPKOと同様の活動を行う国際連携平和安全活動への初めての協力となります。なお、人的協力以外では、1988年度から財政支援も行っています。

